

花とあいさつと作文の学校

県・地区・市の重点等

- ◆ 確かな学力の定着
- ◆ 豊かな心とたくましい体の育成
- ◆ 基本的な生活習慣形成
- ◆ 地域に根ざした魅力ある学校づくり(C・S)
- ◆ 小中一貫教育の充実
- ◆ 業務改善(働き方改革)

本校の現状

1 かしこい子(確かな学力)

- (1) NRT学力検査  
ア 全教科とも全国を下回っている。  
イ 基礎・基本の定着が不十分である。  
ウ 特に、資料を読み取ったり、自分の考えを記述する問題が弱い。  
エ 個人差が大きい。
- (2) 家庭学習  
ア 内容・見届けの充実とともに、授業とリンクした取組も必要である。
- (3) 小中一貫教育  
ア 学力向上をさらに意識した授業交流を推進したい。

2 やさしい子(豊かな心)

- (1) 問題行動  
ア 深刻ないじめ問題は発生していないが、子供同士のトラブルはある。「1件でも多く認知し、チーム学校で解消する」という危機意識をもった取組を継続する。Momの態勢。学校いじめ防止基本方針。
- (2) 不登校  
ア 現在不登校児童はいないが、配慮を要する児童はいる。情報共有を図り寄り添った指導をする。
- (3) あいさつ  
ア 語先後礼がさらに実践できるように、地域を巻き込んだ指導が必要。
- (4) 読書  
ア 読書は努力の姿があり伸びてきた。今後も各学級での取組を推進したい。

3 たくましい子(たくましい体)

- (1) 健康・安全  
ア 就寝時刻の遅い子供が見られる。「早寝」の習慣を身に付けさせたい。  
イ う歯の治療率向上が、課題である。(継続)  
ウ メディアとの上手な関わり方を学ばせる。
- (2) 体力づくり  
ア 女子は運動能力が高く、男子は個人差が大きい。ともに運動量の確保が課題である。  
イ 教科体育の中に、意図した運動を取り入れる。

学校教育目標

豊かな心とたくましい体を持ち、基礎的・基本的事項を身に付けた、実践力のある子供の育成を図る。

【夢や目標にチャレンジできる子供の育成】

共通実践重点事項

1 かしこい子(確かな学力)

- 主体的・対話的で深い学びの授業構築  
(子供が「わかった・できた」と実感できる授業)  
・ 目標の明確化「課題意識」  
・ 子供が主体となる学び  
「課題の自力追究」「ペア・グループでの思考の深まり」「全体での練り上げ」～「ガイド学習」  
・ ラスト10分の充実  
「焦点化されたまとめ」「確かめテスト」「次時予告・家庭学習の指示」「授業と宅習のリンク」
- 個に応じた指導・繰り返し指導の実践  
・ ドリル、プリント、NRT等による繰り返し指導(Web問題活用)(ICT)  
・ 個別指導の充実(個人カルテ)  
・ チャレンジタイムの活用(週3回)  
・ 英語、ローマ字チャレンジ
- 学習のしつけ等の徹底  
・ 「手打小学校まなび方8つのやくそく」の徹底 ※「はい」という返事
- 家庭学習の徹底(帰ったらすぐに)  
・ 内容(復習・予習・個別問題・音読等)
- ふるさと・コミュニケーションの充実  
・ 地域の人材活用推進・体験活動の充実

2 やさしい子(豊かな心)

- 道徳教育の充実(考え議論する道徳科)
- 縦割り班活動・特別活動等の充実  
・ 集団の一員としての自覚化  
・ 思いやりの心、感謝する心の育成
- あいさつの習慣化  
・ 「いつでもどこでもだれにでも笑顔であいさつ」の実践
- 特別支援教育の充実・スタートプログラム(個別の指導計画・支援計画)
- 人権教育の充実  
・ 何でも言える仲間づくり(互いのよさの認め合い・思いやり・協力・支え合い)「仲間づくり」の活用  
・ Momの浸透と個に寄り添う教育
- 心に届く生徒指導の推進  
・ 「学校楽しいーと」の活用  
・ 事例研究会の実施→共通理解・共通実践  
・ 教育相談の実施  
・ 「ホカホカタイム」の推進(感謝の心、自己有用感の育成)・SST
- 読書指導の充実  
・ 読書冊数の設定と声かけ  
・ 親子読書会との連携

3 たくましい子(たくましい体)

- 健康な生活習慣の確立  
・ 「早寝・早起き・朝ごはん」帰ったらすぐに宿題の推進  
・ 手洗い、うがいの励行
- 安全指導の徹底  
・ 「手打のよい子」の徹底  
・ 「横断した後笑顔でお礼」の推進  
・ 交通教室・各種訓練の充実と繰り返し指導、ヘルメット着用・保険加入促進
- 安全で快適な教育環境の整備  
・ 安全点検の実施と迅速な補修等
- 運動習慣の育成と教科体育の充実  
・ 一校一運動の推進(一輪車・縄跳び)  
(マラソンカード・縄跳び検定カード等)  
・ 体力・運動能力調査の継続的な活用

児童数の動向

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| H31 | 24名 | 4学級 |
| R2  | 21名 | 4学級 |
| R3  | 18名 | 4学級 |
| R4  | 14名 | 4学級 |
| R5  | 12名 | 3学級 |
| R6  | 11名 | 3学級 |
| R7  | 14名 | 3学級 |

※ H30より特別支援学級を開設  
※ R5より特別支援学級を廃止

本校の数値目標

1 かしこい子(確かな学力)

- アンダーアチーバー0
- 単元テスト  
通過率85%以上8割(期待点通過9割)
- 100点チャレンジ(全員)
- 鹿児島学習定着度調査  
通過率70%以上
- 家庭学習(9割)  
10分×学年+30分以上
- 小中一貫教育  
授業交流の計画的推進  
交流活動の計画的推進

2 やさしい子(豊かな心)

- あいさつ(8割)  
(児童・保護者アンケート「よい」)
- 事例研究会(毎月1回)
- 教育相談(相談窓口)  
2ヶ月に1回希望者  
7月全保護者
- いじめ問題等(早期発見)  
100%解消
- 読書冊数(8割)  
低学年: 120冊  
中学年: 100冊  
高学年: 80冊
- 親子読書会との連携  
隔週2回(読み聞かせ)

3 たくましい子(たくましい体)

- 「早寝・早起き・朝ごはん」帰ったらすぐに宿題  
生活リズム表による点検と指導(学期ごと)  
80%以上  
(児童・保護者アンケート「よい」  
生活リズム調査より)
- 安全指導の徹底  
「児童の大けが0・事故0」  
「横断した後笑顔でお礼」  
85%以上  
(児童・保護者アンケート「よい」)
- ヘルメット・保険加入  
(100%)
- 安全点検(100%)  
全職員毎月1回  
管理職・養護教諭毎日
- 運動量確保(教科体育)  
一校一運動の推進(全員)
- チャレンジかごしま(全)

4 その他

- 新聞記事・子供のうたラジオ作文等年間30回以上掲載(全員)
- 各種作品展への積極的な挑戦・応募
- 適正な勤務時間管理と1Action・1Tryの設定(8割)

伝統・歴史から

- ◆ 花づくり: 全児童・全職員による土づくり、花植え、水かけ、除草
- ◆ 作文: 新聞・ラジオ等への積極的な投稿(全員)
- ◆ 地域との連携: 行事への参加・協力

